

<物 件>

方面指揮隊車（中央消防署）仕様書

1	物件名称	方面指揮隊車（中央消防署）
2	品質・形状・寸法 又は型式	別添仕様書のとおり
3	グリーン物品の指定	指定しない
4	数 量 (単価契約の場合 は予定数量)	1台
5	納入期限	平成30年10月31日(水)
6	納入場所	横須賀市消防総合訓練センター（横須賀市長瀬3丁目4番1号）
7	特記事項	納入後、旧車両及び別表に記載する資器材と同等のものを引取り処分すること。
8	契約方法	総価契約
9	支払方法	納入後、請求により一括払い
10	その他事項	・落札価格には購入車両の新規登録申請等にかかる手続き及び費用負担を含む。 ・自賠責保険料、重量税、購入車両の自動車リサイクル法にかかる費用は別途支給する。 ・この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	連絡先	横須賀市消防局 警防課 車両整備係 河村(046-821-6506)

指示事項

グリーン物品	上記で指定がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品を選定し、納品すること。 方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照してください。
--------	---

平成 30 年度  
方面指揮隊車 仕様書  
(中央消防署)

横須賀市消防局

## 第1 総 則

この仕様書は、横須賀市（以下「本市」という。）が購入し、中央消防署に配置する方面指揮隊車（以下「本車両」という。）について必要な事項を定める。不明な点は本市へ確認し、十分熟知のうえ契約するものとする。なお、契約後に生じた疑義は本市の解釈に従うものとする。

## 第2 規 格

本車両は、本仕様書に定めるところによるほか、道路運送車両法、道路運送車両の保安基準及びその他の関係法令の規格に適合し、かつ、緊急自動車として承認が得られるものであること。

## 第3 契約・仕様打合せ

受注者は、契約締結後1か月以内に仕様内容等について本市と打合せを行い、打合せ後1週間以内にその打合せ内容の確認書を提出すること。

## 第4 提出書類

1 受注者は、契約締結後5日以内に次に掲げる書類を本市へ提出すること。

- (1) 契約内訳書
- (2) 製作工程表

2 受注者は上記確認書の提出後2か月以内に次に掲げる承認図書を提出し、承認を得てから製作に着手すること。

製本（A4版ファイル、目次・インデックス付） 2部

- (1) 製作工程表
- (2) 承認図
- (3) 特殊装備部分の電気配線図
- (4) 消費電力一覧表
- (5) その他、本市が必要と認めたもの

3 受注者は、納車時に次に掲げる完成図書を作成し、本市へ提出すること。

製本（A4版ファイル、目次・インデックス付） 1部

電子媒体（1つの電子媒体に記録） 1部

- (1) 本車両仕様書
- (2) 外観5面カラー写真
- (3) 完成図
- (4) 改造概要等説明書
- (5) 車検証の写し
- (6) リサイクル券の写し

- (7) 車庫証明の写し
- (8) 自動車損害賠償責任保険証明書の写し
- (9) 排出ガス・燃費基準等ステッカーの写し
- (10) 車両取扱説明書（※製本のみ）
- (11) 車両パンフレット
- (12) パーツリスト
- (13) 自動車台帳（本市が指定する様式）
- (14) その他、本市が指示するもの

## 第5 検査、受領及び保障

### 1 検査申請

検査日の2週間前までに検査日及び検査場所を明記した書面で本市に申請すること。

### 2 中間検査

ぎ装途中に実施するものとし、検査時期については別途指示する。

### 3 納入検査

本市検査員及び納入者が立会いのうえ実施する。

### 4 受領

納入検査の実施後、本市が合格と認めた場合に受領するものとする。

### 5 保証

保証期間については納入後1年以上とし、保証書を提出すること。また、設計・塗装・材質・部品等の不良により起因する不具合の発生については、保証期間後であっても受注者において無償により是正修復すること。なお、特許、その他利権上の問題が発生した場合には、その責任を負うこと。

### 6 技術指導

納入者は本市が別に指示するとおり、本車両及びぎ装装備品の取扱いについて、技術指導を行うこと。

## 第6 納入

### 1 納入場所

横須賀市消防総合訓練センター（横須賀市長瀬3丁目4番1号）

## 2 納入期限

平成 30 年 10 月 31 日（水）

## 第 7 登録手続き等

車両の新規登録及び抹消登録に関する一切の経費については受注者が負担する。ただし、本車両にかかる自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及び自動車リサイクル法にかかわる経費は本市が負担する。

## 第 8 引取り・解体処分

受注者は下記のとおり、車両 1 台及び別表 1～3 に記載する車両取付け品等と同等のものを引取り・解体処分すること。

### 1 解体処分方法

#### (1) 車両関係

ア 緊急自動車として再利用、再登録できない状態にすること。

イ 全ての赤色警光灯類（サイレンアンプも含む）を取外し、再利用不可の状態にすること。

ウ 記入文字の全てを完全に消すこと（色付スプレー等で塗装処理は不可）。

エ その他、本市が指示する必要事項。

オ 上記ア～エの作業実施後、4 面カラー写真及び神奈川運輸支局長が発行する解体が行われたことの証明書（登録事項等証明書等）を提出すること。

#### (2) 装備品関係

ア 転売及び再利用ができないよう適正に処分すること。

イ その他、本市が指示する必要事項。

### 2 引渡し予定車両

引渡し予定車両の概要は下記のとおりとし、車検証の写しが必要な場合は、担当者まで連絡すること。なお、他車両の状況等により廃車車両が変更になる場合は、速やかに受注者へ通知する。

(1) 車体の形状 方面指揮隊車（405 号）

(2) 車名 日産

(3) 型式 UA-WTP12

(4) 初年度登録 平成 15 年 8 月

(5) 車検有効期間 平成 31 年 8 月 13 日

(6) 車両重量 1,370 kg

(7) 車両総重量 1,645 kg

(8) 定員 5 人

## 第9 車 両

本市が購入する本車両の主要諸元は、次のとおりとする。

### 1 購入台数

1台

### 2 車 両

5ドア乗用車、3列シート、寒冷地仕様、普通免許（AT限定）で運転可能（赤色警光灯を装着した状態で全高2m以下を厳守）とすること。

### 3 エンジン

1,997 ccクラス以上

### 4 駆動方式

二輪駆動

### 5 変速装置

オートマチック方式

### 6 使用燃料

ガソリン

### 7 定 員

7名以上

### 8 装備品、積載品及び付属品

別表1のとおり

### 9 ぎ装及び取付け品

別表2のとおり

### 10 デジタル無線機

別表3のとおり

## 第10 車体の構造

1 本車両は、常時登録された車両総重量の状態において、十分耐え得るものであること。

- 2 本車両は堅牢にして長期の使用に十分耐え得るものであり、強度を損なうことなく軽量化を図るとともに使用取扱上の安全性及び操作性、点検、修理等の維持管理を十分考慮したものとすること。
- 3 使用する材料は、全て新規製品、日本工業規格等に基づいて精選された耐久性に富むものを使用すること。

## 第11 ぎ装等

### 1 車両関係

- (1) 車室は堅ろうな天蓋及びドアを有すること。
- (2) 乗車人員の走行時における安全確保に必要なシートベルトを設けること。
- (3) 3列目シートが収納でき、荷室として使用できるものとし、荷室にした状態において、床面を補強するため、取外し可能なスノコを設けること。

### 2 取付け品及び付属品

- (1) ドライブレコーダーを取付けること。
- (2) ルームミラー型車載用後方確認装置を取り付けること
- (3) スモールランプ等に連動することなく、ON/OFFスイッチのみで解除できる後退警報器（ブザー音）を取付け、運転席付近にスイッチを設けること。
- (4) 警鐘の疑似音を発することができ、かつ、拡声装置としても使用できる電子サイレンアンプ（専用マイク付）を設置すること。また、専用マイクには抜け止め防止措置を施すこと。
- (5) ルーフ前方中央部に赤色警光灯（LED式、スピーカー（50W相当）組込み）を取付けること。
- (6) 赤色点滅灯を車両前部に2個取付けること。
- (7) 赤色警光灯及び赤色点滅灯スイッチは電子サイレンアンプに組み込むこと。
- (8) 運転席付近にフレキシブルマイク（スイッチ付）を設けること。

### 3 電装関係

- (1) バッテリー容量は走行用及び特殊装備品の使用に対し、消費電力一覧に基づく必要な電気容量を確保すること。
- (2) ドライブレコーダーの電源はACC以上で通電すること。
- (3) 赤色警光灯及び無線機器等の特殊電装品の電源関係は、ACC以上で通電すること。ただし、無線機のメモリー用電源についてはこの限りではない。

### 4 デジタル無線機関係

納車後に本市で無線機の載せ替えを実施するため、次のとおり行うこと。

#### (1) アンテナについて

ア 車内に無線機取付位置を確保すること。なお、無線機取付位置は、無線機の表示部が前席からの視認が容易な位置とし、無線機取付ブラケット用の架台を設けること。

イ 無線機用アンテナ2本をルーフ上部の送受信に支障のない位置に取付金具を用いて取付けるとともに、室内からアンテナ取付け部を容易に点検できる構造とすること。なお、アンテナ取付金具は、マグネット固定、吸着盤式固定、ルーフサイド型（ガーター取付）以外とすること。アンテナ取付位置については別途協議とする。

ウ 同軸ケーブルをアンテナ取付金具から無線機本体まで2本配線すること。

エ 同軸ケーブルは、室内に露出しないよう内張り配線とし、ケーブルのばたつき音が生じる恐れがある場合は、フレキシブル配管などで必要な処理をすること。

オ アンテナ基部周囲は、防水用のクリアシーリング<sup>※</sup>処理を施すこと。

## (2) 無線機用電源について

ア デジタル無線機取付位置付近に組端子台を設けるほか、プラスチック製のカバーが付いた組端子台を設けること。取付位置等は別途協議とする。なお、組端子台には、次の電源を供給するように施工すること。

(ア) バッテリー (+) 電源 (バッテリー直接供給)

(イ) バッテリー (-) 電源 (アース)

(ウ) ACC電源

イ 上記アの(ア)の供給電源については、バッテリーからの専用配線とし、ヒューズ (10A) を介して供給すること。

ウ 無線機専用の電源ケーブルを受注者で用意すること。

エ 無線機電源用のキースイッチを受注者が用意し、本市が指定する位置に取付けること。取付位置は3芯ケーブル (VCTF 3C×0.75sq) と結線 (半田付け) し、無線機取付位置付近まで配線すること。なお、キースイッチの半田付け用端子と結線する3芯ケーブルの線色等は別途指示する。

## (3) その他

ア 無線送受信機用ハンガーを走行時において支障のない位置に取付けること。取付位置等は別途協議とする。なお、無線送受信機及び送受信機用ハンガーは受注者が新たに用意すること。

イ 無線用スピーカーを後部座席の乗降等に支障のない位置に設置し、ケーブルを無線機取付位置付近まで配線すること。

ウ 各配線は余長をもたせた長さとし、線種を明記すること。

## 4 塗装及び記入文字

(1) 各スイッチ部には、表示プレートを取付けること。

(2) 本車両の外観塗装全般 (ホイール部分を除く) を本市が別に提示する色見本、もしくはマンセル値 7.5R4/14、彩度にあつては14以上を基準とすること。

(3) 本車両の記入文字

ア 文字は丸ゴシック体で全て左から右への横書きとする。

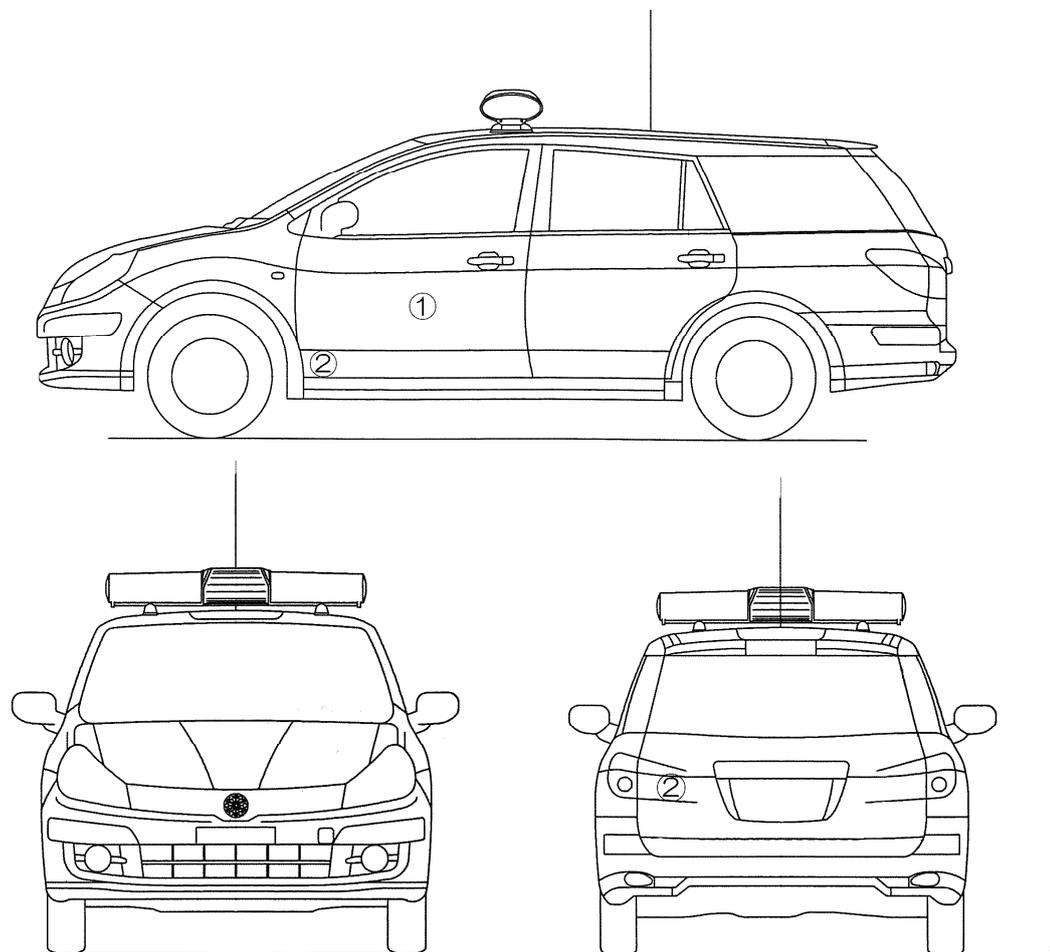
イ 記載している文字の位置・大きさを基準とし、バランスよく表示すること。なお、車両の形状に応じて協議の上、調整を可能とする。詳細については別途指示とする。

ウ 表記文字等は別添のとおりとし、変更となった場合は速やかに受注者へ通知する。

別添

※ 添付している文字記入位置イメージ図は、記入位置を参考にするものであり、車両及び資器材等を限定するものではない。

【文字記入位置イメージ図】



記入文字	記入位置	色別	1文字の大きさ 縦 (mm) × 横 (mm)
横須賀市消防局	①	白	110 × 110
車両番号 (524)	②		80 × 60

## 第12 補 足

- 1 車両の取付け品等において同等以上の性能を有するものを備える場合は、本市と協議をし、承認を得ること。
- 2 車両の資器材は最新の物とし、変更がある場合は本市担当者へ連絡すること。  
本市が指定する資器材には専用の収納ケースを設けること。

※上記の1及び2については、原則、仕様書の適用欄に示したとおりとする。ただし、契約後において、仕様書で定めた物品と同等以上の性能、操作性及び安全性を有することを証明できる内容の資料提出があり、本市が認めた場合は同等品とみなす。

- 3 別表1から別表3までの資機材には、「中央消防署 524」と明記すること。また、各収納ケースには、資器材名称及び「横須賀消防」と明記すること。その他、詳細は別途協議とする。

別表 1

## 装備品、積載品及び付属品

番号	品名	適用	数量
1	エアコン	適応品	1 式
2	パワーステアリング	適応品	1 式
3	パワーウィンドウ※	適応品	1 式
4	デュアルエアバッグ※	適応品	1 式
5	集中ドアロック	適応品	1 式
6	フォグランプ※	適応品	1 式
7	時計	適応品	1 式
8	ラジオ	AM・FM	1 式
9	サイドバイザー	適応品	1 式
10	タイヤチェーン	本車両対応品	1 式
11	ブースターケーブル	本車両対応品	1 式
12	停止表示板	適応品	1 個
13	フロアマット	適応品	1 式
14	泥除け	適応品	1 式
15	車輪止め	ゴム製（黄色）× 2 個（ロープ付）	1 式
16	スペアタイヤ	ホイール付き（塗装なし）	1 式
17	補修用ラッカー	本車両塗装色	1 式
18	スノコ	木製（大きさ等は別途協議）	1 式

※ベース車に設定が無い場合はこの限りではない

別表 2

## ぎ装及び取付け品

番号	品名	適用	数量
1	ドライブレコーダー	㈱ユピテル製 BU-DRHD431 (納車時最新式)	1 式
2	車両後方確認装置	適応品	1 式
3	後退警報器 (ブザー音)	解除スイッチ付	1 式
4	赤色警光灯	ALS-MIR-RR (スピーカー前後向き)	1 式
5	赤色点滅灯	LPS-M1-R (前)	1 組
6	電子サイレンアンプ	SAP-520FBV、50W 相当 (専用マイク付)	1 式
7	フレキシブルマイク	スイッチ付き	1 式
8	塗装・記入文字		1 式

別表 3

## デジタル無線機

1	無線アンテナ	260MHz 帯消防救急デジタル無線用アンテナ 1/2 波長	2 本
2	電装機器類	仕様書本文中で記述したケーブル・端子台・ スイッチ・リレー等	1 式
3	アンテナ取付金具	別途協議	2 個
4	同軸ケーブル (コネクタ付)	5 D - F B	2 本
5	無線機用電源ケーブル	S G M S G F M 2 - 8 L 5 0 0 0 同等品	1 式
6	無線機送受信器	MC - 1 5 7 D (無線機からマイクまでの ケーブルやジャンクションボックスを含 む)	1 個
7	送受信器用ブラケット	富士通ゼネラル製 CM - 5 5 3 8	1 個
8	無線用スピーカー	第 1 電波工業 P 810 若しくは同等品	1 個
9	キースイッチ	タキゲン S-〇〇〇-90-EF-1 ※〇〇〇は、鍵番号のため別途指示	1 式
10	無線機用架台	富士通ゼネラル製 CM-2010MTR	1 個